香々地地区直売所・レストラン施設のコンセプト

１．施設全体コンセプト

香々地地区は１市２町の合併以降、最も人口減少が著しい地区である。その要因として農林水産業が主な産業であり、雇用の場が少なく、地理的条件も市内中心部から 20km 離れた東端に位置し、近隣にはコンビニエンスストアもない状況である。しかしながら、周防灘を望む美しい海岸線や、奇岩秀峰が連なる夷耶馬など風光明媚な景勝地が点在しており年間 17 万人の観光客が訪れる。なかでも、平成 19 年から取組みを進めた長崎鼻キャンプ場の花いっぱい運動では、ひまわり、菜の花など花公園化を進め、現在約 15ha の花畑が岬に広がり、年間約 11 万人が訪れる観光地となった。また、香々地地区は、市内で唯一専業の漁業者がいる地域で海産物の販売ができる強みがある。令和４年からは漁獲量が激減した地域登録商標のブランドガニ「岬ガザミ」の養殖とカキの養殖事業に取り組むとともに、農業では荒廃農地を再生し、地域の海岸に自生するボタンボウフウの人工栽培や温暖な気候を利用したオリーブ、レモンの栽培など新たな作物の展開を進め、第一次産業の振興を図っている。

この地域資源に最大限の付加価値を付け、外貨を稼ぐ出口戦略として、この施設の整備を進めてきた。近隣の道の駅との差別化を図るため、地域で陸揚げされた魚介類を漁業者が直接、出荷し、活魚で新鮮なまま購入できるように水槽の設置や冬期の売上安定のため本市内では初めての牡蠣小屋の運営を行う。また、市内全域の農産物を取り揃えられるように集荷センターの設置を行い、旬な果物や野菜など品揃えの充実を行う。さらに農海産物の加工品を開発することで商品ロスを減少させ年間の売り上げの安定化を図り、持続的な施設運営を行うと供に、地域の高齢者が家庭菜園、小規模農業に取り組むことで生きがい作りにも貢献していく。加えて、地域の多くの事業者が施設内に出店できるように農海産物直売所の他フードコート内のテナント及びレストラン４店舗分を整備し、この施設を地域産業の拠点施設として地域産品の生産量、販売額を増加させるとともに、地域の関連産業全体の活性化を図り、雇用創出を行うことで活気ある地域未来の創造により定住人口を維持していく。

【基本コンセプト】

基本コンセプト①：香々地地域の産業の拠点施設として運営し、地域雇用の創出に努める
基本コンセプト②：「恋叶ロード」の観光地、近隣の道の駅と連携した国東半島全体の集客増を目指す
基本コンセプト③：市内の第一次産業人口の拡大と後継者の確保を目指す
基本コンセプト④：市内全体の農林水産物の高付加価値化のための直売所を目指す

【整備予定の事業等】

・年間を通じて誘客を促す、海・山の地域食材を活用した食が楽しめる飲食店（牡蠣小屋、豊後高田そば含）及び厨房機器の整備
・海産物を活魚で販売する濾過循環水槽の整備
・24 時間利用可能な洋式トイレ、多目的トイレの整備
・障がい者の方が利用しやすく、大型車もゆっくり休憩できる駐車場の整備
・本市及び国東半島広域観光の情報発信スペースと施設内で利用できる Wi-Fi の整備
・環境への配慮と、施設維持管理費を抑制するための太陽光発電機能（自家消費型）の整備
・キャッシュレス対応可能なレジシステムと商品登録、管理が容易な産直システムの導入
・商品開発を促進するための加工室の整備

２．上記全体コンセプトを踏まえた、直売所・フードコートのコンセプト

■市内で生産される旬な野菜、果物を購入できる直売所
■市内で水揚げされる新鮮な海産物（ガザミ、たこ、牡蠣、ナマコ、ひじき等）を購入できる直売所
■地域の海産物をメインとしたメニューや豊後高田そばが提供できるフードコートの運営
■当地域の海、山の自然を感じられ、県産材を活用した施設備品の整備